

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
令和 元 年 7 月 7 日		
消防長（消防署長）（市町村長） 殿		
届出者		
住 所 <u>富士市永田町 1 - 1 0 0</u>		
氏 名 <u>富士 太朗</u>		
電話番号 <u>0 1 2 - 3 4 5 - 6 7 8 9</u>		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所 在 地	富士市永田町 1 - 1 0 0
	名 称	富士消防食堂
	用 途	飲食店
	規 模	地上 1 階 地下 階 延べ面積 1 0 0 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器	
※受 付 欄	※経 過 欄	※備 考

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。
- 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
- 4 ※印欄は、記入しないこと。

消 火 器 具 点 検 票													
名 称	富士消防食堂						防 火 管 理 者						
所 在	富士市永田町 1 - 1 0 0						立 会 者					富士 太朗	
点検種別	機 器 点 検		点検年月日	令和 元 年 7 月 1 日 ~ 年 月 日									
点 検 者	氏名 富士 太朗		点 検 者 所 属 会 社	社名 富士消防食堂			TEL 0 1 2 - 3 4 5 - 6 7 8 9						
	住所 富士市永田町 1 - 1 0 0												
点 検 項 目			点 検 結 果					判 定			不 良 内 容	措 置 内 容	
			消 火 器 の 種 別										
			A	B	C	D	E						F
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	<input checked="" type="radio"/>											
	設 置 間 隔	<input checked="" type="radio"/>											
	適 応 性	<input checked="" type="radio"/>											
	耐 震 措 置												
表 示 ・ 標 識		<input checked="" type="radio"/>											
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	<input checked="" type="radio"/>											
	安 全 栓 の 封	<input checked="" type="radio"/>											
	安 全 栓	<input checked="" type="radio"/>											
	使用済みの表示装置	<input checked="" type="radio"/>											
	押し金具・レバー等	<input checked="" type="radio"/>											
	キ ャ ッ プ	<input checked="" type="radio"/>											
	ホ ー ス	<input checked="" type="radio"/>											
	ノズル・ホーン・ノズル栓	<input checked="" type="radio"/>											
	指 示 圧 力 計	<input checked="" type="radio"/>											
	圧 力 調 整 器												
	安 全 弁												
	保 持 装 置												
	車 輪 (車 載 式)												
ガ ス 導 入 管 (車 載 式)													

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具 (その 2)

消火器の内部等機能	本・体内容筒器等	本体容器										
		内筒等										
		液面表示										
	消薬剤	性										
		消火薬剤量										
	加圧用ガス容器											
	カッター・押し金具											
	ホース											
	開閉式ノズル・切替式ノズル											
	指示圧力計											
	使用済みの表示装置											
	圧力調整器											
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)											
	粉上り防止用封板											
	パッキン											
サイホン管・ガス導入管												
ろ過網												
放射能力												
消火器の耐圧性能												
簡易用消具	外形	/	/	/	/	/	/					
	水量等	/	/	/	/	/	/					
備考												
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名				

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
粉末 (蓄圧式)	1	1	1	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。